



国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

近畿地方整備局 大阪国道事務所	配布日時	平成29年 7月 4日 14時00分
資料配布		

件名	国道2号 淀川大橋のリニューアル工事に伴い、 車道4車線から2車線へ交通規制を行います。 【工事期間中 終日規制】 ～老朽化が進んだ淀川大橋の長寿命化工事を実施～
----	--

概要	国道2号淀川大橋は、大正15年に建設した橋梁で約90年経過しています。 そのため、床版の劣化や橋の腐食が進行していることから、平成29年8月6日から平成32年2月まで、車道4車線から2車線に交通規制を行い、老朽化が進んだ淀川大橋の長寿命化と耐震性能の向上を図るため、床版取替工事を行います。 ●工事場所 大阪府大阪市福島区海老江地先～ 大阪府大阪市西淀川区野里地先 ●工事期間 平成29年8月6日（日）～ 平成32年2月 ●規制形態 車道4車線を2車線に規制【終日規制】
----	---

取扱い	_____
-----	-------

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 兵庫県政記者クラブ 尼崎市政記者クラブ
------	---

問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 大阪国道事務所 副所長 高村 裕一（内線204） 総括保全対策官 奈良 明彦（内線308） 電話 06-6932-1421（代表）
------	--

国道2号「淀川大橋」リニューアル工事

国道2号
淀川大橋
南詰～北詰

車道
4▶2車線の

交通規制



終日
規制

規制
期間

平成29年8月6日 ▶ 平成32年2月

老朽化した淀川大橋のリニューアル工事を実施いたします。

工事に伴い、【車道4車線▶2車線への交通規制】を行います。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

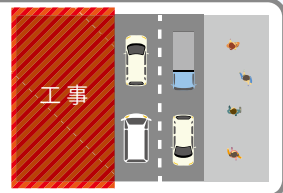
広域MAP



工事概要

I期施工(下流側)

平成29年8月
～
平成30年8月



II期施工(上流側)

平成30年8月
～
平成31年8月



III期施工(中央部)

平成31年8月
～
平成32年2月



お問い合わせ先

発注者

国土交通省近畿地方整備局大阪国道事務所 北大阪維持出張所 建設監督官 TEL.(06)6931-0288

施工者

IHIインフラシステム・横河住金ブリッジ 特定建設工事共同企業体

TEL.(06)6345-0727

淀川大橋床版取替他工事

今回実施する工事は、老朽化した箇所の補修とあわせて、重いコンクリート床版を軽い鋼床版に取り替え、橋台・橋脚への負担を軽減することにより、既存の橋台・橋脚を補強することなく、耐震性能を向上させます。

淀川大橋位置図



淀川大橋

橋長 L=724.5m

上部工

(中央径間)

鋼6径間単純上路式

ワーレントラス橋

(側径間)

鋼12径間単純鉸桁橋

下部工

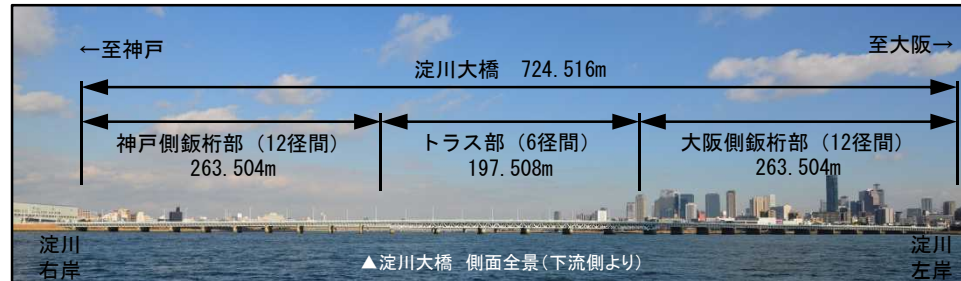
(中央径間) 円柱橋脚

(側径間) 控え壁式橋台

小判型橋脚

淀川大橋は、大阪府が施工し、大正15年に供用が開始されました。

その後の管理を大阪市が行っていましたが、昭和33年に建設省(現国土交通省)に管理が移管されました。



劣化した床版(コンクリート部分)を撤去

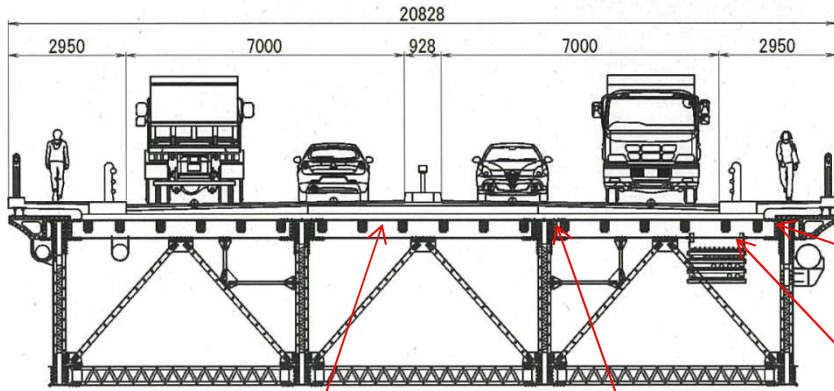
➡

床版を鉄板に取替え

コンクリートがはがれて中の鉄筋がむき出しに！鉄筋がさびています！

淀川大橋の老朽化の状況

淀川大橋は長期にわたる供用により、床版の劣化が進行して漏水が発生し、腐食が進行しています。



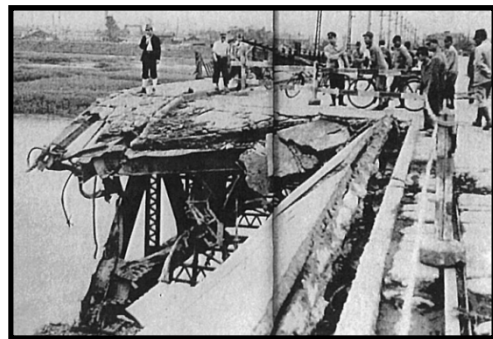
剥離・鉄筋露出

漏水・遊離石灰

腐食

淀川大橋の歴史

昭和20年「大阪大空襲」による被災



出典: 写真で見る福島の今昔(1993(平成5)年)

国土交通省では、計画的に点検を行い重大な損傷に至る前に対策を実施するメンテナンスサイクル(点検、診断、措置、記録)により、老朽化対策に取り組んでいます。